



## 第1回受賞作品

昭和62年度



### 3丁目コーポ (コーポラティブ)

10世帯で土地を共同購入し、コーポラティブの方式によって建設した集合住宅である。東側は幅15mのバス道路、南側は4m道路、西側は地区公共施設の庭という周辺環境の中で、北側の既存邸宅に配慮して、建物のフレームは北側への片流れ型とし、外壁は打放しコンクリートで、ユニークな外観をかたちづけている。

このフレームの中で、10戸のうち9戸までを3面採光とし、残る1戸もメゾネットタイプとして、居室への採光を多くとるよう、心掛けている。

各住戸の間取りや内装は、それぞれの世帯に対応して、個性あふれるものであり、外部スペースとの媒介をなすバルコニー、ルーフテラスが多様にとられている。

421m<sup>2</sup>の敷地を10戸で使いながら、この安住性のある都市型住宅は手作りの味があり、経済的にも評価しうる。



- 所在地：東淀川区瑞光3丁目
- 事業者：3丁目コーポ共同建設組合
- 設計者：(株)合同設計
- 施工者：佐伯建設工業(株)



### GSハイム北畠 (分譲)

阿倍野区西南部の閑静な住宅地の中で、不整形で起伏のある敷地を巧妙に使い、既存の楠の巨木を生かし、建物のセットバックに変化を持たせ、外壁に落ち着いた色調のボーダータイルを貼って、周辺の景観と調和させている。絨毯を敷いたゴージャスなロビーから、ガラス越しに見える日本庭園は風情があり、敷地周囲の植栽には季節の花を咲かせるなど、外まわりの手入れもよい。

建物を雁行配置することによって、各住戸に2~5面のバルコニーを設け、多面採光を図りながら、12戸の住戸は専用品面積86~188m<sup>2</sup>の8タイプで、それぞれ個性のあるプランになっている。

このほか、床スラブの上にパーライトコンクリートを増打ちしたり、木造間仕切り壁にロックウールを充填して、居住性の向上にも努めている。

現在の平均的市民生活からの遊離感はないが、大人向きで、質の高い集合住宅である。



- 所在地：阿倍野区北畠3丁目
- 事業者：(株)大志
- 設計者：タウ建築設計(株)
- 施工者：鉄建建設(株)



### ベル・パークシティG棟 (分譲)

10ヘクタールを越える工場跡地に、都市型住宅が面的整備されつつある一団地、その中で昭和59年に完成した超高層(36階建て)G棟の容姿はきわだっており、大川沿いのランドマークになっている。

Y型平面住棟の全周に回されたバルコニーは外観に柔らかさを加え、防災的にも有効であり、適当な間隔の縦の手すり子は、自然光の室内への採り入れや、洗濯物の視界遮断に役立っている。

住戸のバリエーションも多様で、入居者のニーズにあわせ、1~4LDKまで16種類もある。また、防災、防犯、管理面においても、関係者のこれまでのノウハウの蓄積を生かし、総合的なシステムが導入されている。足回りのプレイガーデンや共用施設に物足りなさがあるが、超高層マンションの一里塚として、その功績を評価する。



- 所在地：都島区友洲町1丁目
- 事業者：三井不動産(株)、カネボウ不動産(株)、(株)デベロッパー三信、進和不動産(株)
- 設計者：三井建設(株)、(株)イデ建築事務所、(株)日本設計事務所
- 造園：東洋造園土木(株)
- 施工者：三井建設(株)
- 造園：東洋造園土木(株)